

PORT SAPIE

ぽろとさぴえ

Vol.
17
2004.June

ぽろとさぴえ 2004.June Vol.17

特集

動き出した「高大連携教育」

地域社会における函館大学の新たな挑戦

今年度からスタートした新しい二つの教育システム

「教職教育センター」と「小学校英語指導者育成」

平成15年度就職実績

全国大学平均を約10%上回る91.2%の内定率を確保

平成17年度入試における新教育システム

「英語国際ビジネス学科」を新設し2学科に
「商学科」の専攻塾を5つに再編

 函館大学

| 1 | 年 | 間 | の | 主 | な | 日 | 程 |

- 5月24日 AO入試(A日程)面接申込受付開始(～10/2)
- 6月 7日 3年次第1回就職ガイダンス
- 22日 交換留学生修了式
- 26日 英語検定受験対策講座(第1回)
- 7月 1日 文化講演会(講師:作家 小檜山 博氏)
- 15日 前期授業修了
- 16日 前期授業補講開始(～7/20)
- 21日 前期末試験開始(～7/31)
- 25日 オープンキャンパス(第1回)
- 8月 1日 夏季休業開始(～9/15)
- 9月 5日 協学会地区懇談会(函館)
- 6日 協学会地区懇談会(札幌・青森)
- 7日 協学会地区懇談会(旭川・室蘭・仙台)
- 8日 協学会地区懇談会(東京)
- 16日 後期授業開始
- 19日 学園創立記念日
- 27日 3年次就職活動決起大会
- 10月 1日 就職内定公示
- 2日 英語検定受験対策講座(第2回)
- 3日 オープンキャンパス(第2回)
- 4日 AO入試(B日程)面談申込受付開始(～12/25)
- 15日 大学祭(～10/18)
- 25日 公開講座「函館のひとと歴史」開講(4回シリーズ)
- 27日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(A日程)
- 編入学試験(A日程)
- 11月24日 推薦入試(A日程)
- 12月 4日 就職合宿セミナー 於:グリーンピア大沼(～12/5)
- 11日 後期授業補講開始(～12/14)
- 15日 冬季休業開始(～1/13)
- 第22回函館大学海外研修旅行(ローマ・パリ)(～12/25)
- 就職懇談会(札幌)
- 17日 就職懇談会(東京)
- 1月11日 AO入試(C日程)面談申込受付開始(～3/11)
- 14日 後期授業再開
- 25日 後期授業終了
- 26日 後期末試験(～2/7)
- 31日 卒業論文提出締切(1/28～)
- 2月 1日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(B日程)
- 社会人入試・編入学試験(B日程)
- 3日 本学主催業界研究会・就職懇談会(函館)
- 3月 1日 春季休業開始(～3/31)
- 15日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(C日程)
- 推薦入試(B日程)
- 16日 第37回卒業式

函館大学 広報誌編集事務局

〒042-0955 函館市高丘町51番1号

TEL(0138)57-1181 FAX(0138)59-4575

「ほろとびえ」は、ラテン語のポルトス（港や門を意味します）とサビエンティス（知恵や英知を意味します）を参考にしてつけられた題名です。皆様のご支援と叱咤激励により、親しみやすさのなかにも、大学らしい英知の香を漂わせる誌面づくりを心がけてまいります。



表紙／緑の島のヨットハーバーから見た朝日

Contents

●特集	動き出した「高大連携教育」 —地域社会における函館大学の新たな挑戦—	1
●トピックス	今年度からスタートした新しい二つの教育システム 「教職教育センター」と「小学校英語指導者育成」	6
●平成十五年就職実績	全国の大学平均を約10%上回る91.2%の内定率を確保	7
	51歳の大学生 野村辰男さん	9
●平成十七年度入試における新教育システム	「英語国際ビジネス学科」を新設し 2学科に。 「商学科」の専攻塾を5つに再編。	10
●北から南から	出身校紹介	11
●ゼミナール訪問	経営戦略論ゼミ 教授 高橋 真	13
●函大Close Up	『英検辞典』を完成させた高月 晋教授 函大野球部新監督・阪内俊喜さん	14 14
●ほろとび歴史散歩	函館山と坂	15
●キャンパスレポート	・函大ハンドボール部174連勝を達成! ・最上谷敬一くん(4年)「のど自慢チャンピオン大会」出場 ・学生がマーケティングのアンケート調査実施 ・南開大留学生・模擬店コンクールで第1位獲得 ・函大がわかる!情報コーナーをオープン ・函大女子バスケット部が誕生 ・少林寺拳法部・渡邊さん、松井さん函館市スポーツ賞受賞 ・「第四回函館大学弁論大会」開催 ・熊谷隆司さん(4年)が英文法のHP開設 ・早坂俊明さん(今春卒)全日本修斗選手権でベスト8	17 17 18 18 18 19 19 19 20 20
	平成15年度公開講座と16年度公開講座の計画 平成15年度学校法人野又学園決算書	21 21
●授業アラカルト	「教職入門」ほか 教授 土橋 信男先生	22

地域社会における

函館大学の新たな挑戦

大学の研究・教育内容等を分かりやすく展開して、
高等学校の教育の充実に生かしたり、
高等学校との密接なつながりによって、
大学でのきめ細かな学生への対応を工夫する

いわゆる「高大連携教育」の動きが活発になってきています。

函館大学でも、平成十五年度後半から

本格的な「高大連携教育」をスタートさせました。

これは道内私立四年制大学では早い動きです。

「創造的に教育事業を進めて社会からあつく信頼される大学」を目指す

函館大学にとって、「高大連携教育」はどのような意味を持つのか。

また高等学校にとってはどのような意味を持つのか。

動き出した「高大連携教育」の姿を追って、

新たな函館大学の挑戦を探ってみましょう。

これまでは、系列の大学・高校間での連携はいくつか見られましたが、この中央教育審議会の答申以来、国公立・私立大学と公立高校などを含め、さまざまな形の高大連携が行われています。

本学では、昨年一月に準備委員会を組織し高大連携の具体案を検討し、六月頃から高校への連携の要請をはじめました。まず、付属高校である函大有斗高校、函大柏稜高校に引き続いて十月に函館商業高校、十一月に函館西高校と協定を結び、現在四つの高校との間で高大連携教育を実施しています。

本学が高大連携教育を進める根本の考えとして、小笠原愈学長は「大学には研究・教育のほか地域貢献という機能がありますが、これまでは研究・教育と地域貢献のバランスがとれていませんでした。研究も教育もすべて社会との関連の上に成り立っていて、大学の存在もまた同じです。高大連携教育は地域貢献の一つとして、大学の持つ専門研究や知的能力及び倫理観等を分かりやすく展開して、地域社会の振興・充実に資するべきと考えたからです」と言います。

本学の高大連携教育がスタートしてほぼ半年、次にその間の具体的な展開をご紹介します。

市内公立高・付属高の四校と高大連携教育がスタート

高大連携の発端は平成十年、大学で学習した成果について高校はそれを単位として認めることができるとした文部省令改正により、その翌年の中央教育審議会の答申（「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」）では、高校と大学の連携のあり方が具体的に提言され、全国で高大連携の動きが加速的に広がっていきました。

特集 動き出した 高大連携教育



商業科目・英語科目で 大学の専門性を高校へ提供

昨年十月・十一月に函館商業高校、函館西高校と高大連携の協定を結んだ直後から、具体的な動きはスタートしました。

まず、十二月五日に本学の会沢信彦専任講師が、函館商業高校において教員を対象に、心理学を通した生徒指導方法論の講習会を開催しました。同じ十二月十五・十六日には、



「高大連携は地域の貢献」と語る小笠原学長

本学の高月晋教授とドナルド・ミラー専任講師が函館西高校に出向き、一年生五クラスを対象に出前授業を行いました。ミラー先生の授業では、グループ学習や会話形式で授業を進め、生徒たちに意見を述べるためには考えることやチャレンジすることの重要性を訴えていました。この出前授業は、今年一月から約二か月間にわたりミラー先生とスコット・ハーディー専任講師が、週一回英語のリスニング講習という形で継続しました。

さらに今年に入り、一月二十一日には高月先生が函館商業高校において、三年生を対象に英検対策講座を行いました。また二月三日には、函館商業高校の二年生三十八名が本学に来て、日野隆生助教授の販売士検

定試験対策講座を受講しました。

販売士の資格について、小売業やマーケティングなどの基礎知識までを分かりやすく解説し、生徒たちもノートを取るなど熱心に受講していました。いずれの講座も、高校生たちの資格取得を目指して、今年度も引き続き開講しています。学修面だけでなく、クラブ活動の高大連携も進んでいます。付属柏稜高校とは、本学の女子バスケットボール部監督が大学・高校両クラブを指導し、合同練習を行うなどしています。付属有斗高校野球部は、大学の屋内野球練習施設を使って、基礎練習をしています。また、本学の運動施設を高校にも開放し、トレーニングや大会の開催などをサポートしていく予定です。

▼函館西高における英語の出前授業



▲函館商業高校を対象とした販売士試験対策の講義



▲付属有斗高校で会沢専任講師が出前授業

▼付属有斗高校の生徒に向け小笠原学長が大学の説明を行う



地元教育機関の機能がつながら “地域ぐるみの教育”の実践が可能に

こうした高大連携に寄せる期待としては、高校の立場からは「生徒の学習意欲を高めるきっかけ」、「資格取得等の実践的なサポート」が得られるということがあります。

函館商業高校では、「高大連携によって、まず専門性の深化を図ることが大きな目的です。生徒の簿記、情報、英検、販売士などの資格取得においても、より高いレベルがねられるようになります。また、教員のレベル向上にもつながるものと期待しています」と言います。

函館西高校は、「当校では主に英語教育を中心に高大連携を進めていますが、函館大学の外国人講師の授業を受けて、生徒たちの英語への興味関心は明らかに高まっています。そして何より外国人と直に接することが、国際理解の始まりとなり、生徒たちの将来に大きな経験として残るでしょう。そうした意識変化こそが、たいへん重要」と、高大連携の目的を述べています。

そして両校に共通しているのは、地域の教育機関が連携して地域住民に教育の場を提供する、いわゆる

“地域ぐるみの教育”がこれからの時代に必要だ、という考えです。

小・中・高校と地元で育った子どもも、高校卒業後に地元を離れて進学するケースも多く、これでは将来の人材が流出してしまうこととなります。

こうした流出を防ぎ地元で人材を育成するためにも、小・中・高そして大学までを含めた地域ぐるみの教育を考えねばなりません。その中で大学は、より特徴を際立たせ独自性を発揮していくことが期待されます。函館大学では現在、商学に関する高度な専門性と、英語教育の充実、そして教員養成という特徴を鮮明に打ち出しています。そしてこれらの特徴が、函館大学が地域社会において果たす教育機能・存在価値と言えるのです。

高大連携には、地域が持つ教育の力をより高め、その教育力を地域に還元するという社会的な意味もあるのです。

◀高校の函大見学会にて

▼図書館の施設を見学する高校生



高大連携教育によって何が変わる？ 函館大学が期待するねらいとは

これまで見てきたように、函館大学の高大連携教育はいま、さまざまな形で進展しています。その根本の考えは冒頭で述べたように「大学の持つ機能を地域社会へ還元するため」。

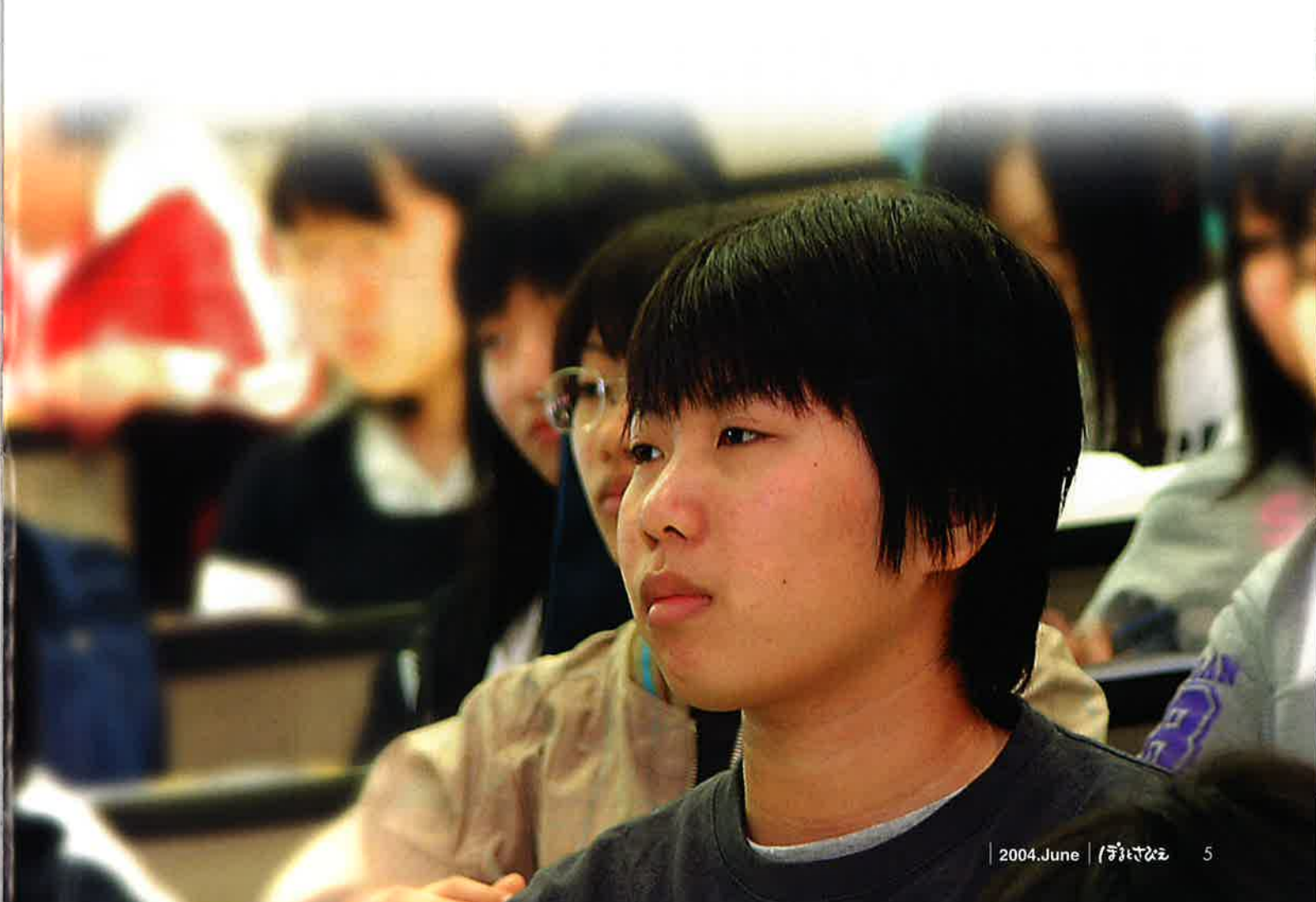
高大連携の具体的な目的や計画は、学内に組織した「高大連携教育推進委員会」によって作られています。それに沿って、函館大学の高大連携の目的と内容を見ていきましょう。

目的は、一つ目として「高校教育の充実に資するために、大学が持つ商学に関する専門研究や知的能力、応用能力等を分かりやすく展開する」。この内容としては、高校への出前授業や、高校教職員の研究・研修会への本学教員の参加です。そして将来的には、本学で科目を履修した高校生が単位を取得できるように検討をしていく考えです。そして「高校の教育力の向上に寄与していきたい」（小笠原学長）。

目的の二つ目は、「本学に入学

する学生の実情を把握し、高校との密接なつながりにより、きめ細かな学生の対応を工夫する」。これは、授業やクラブ活動など高校生との交流を通し、高校生が本学に抱く関心や期待を把握して、本学学生の初年次教育に生かそうとする考えです。このことについて小笠原学長は、「少子化によって大学進学への門戸が広くなりませんが、反面、大学進学目的意識が稀薄な学生も少なくありません。高大連携によって、本学の教育内容等を知った上で入学する学生が増えれば、初年次教育がさらに充実できる」と、本学学生の質の向上にも効果があるものと期待しています。

高大連携教育は、いままでにないまったく新しい動きです。高大連携に取り組んでいる全国の大学でも、いまは模索中というのが正直なところです。小笠原学長も「さまざまな試みの中から、よりよい高大連携教育の形を探っていきたい」と話しています。



TOPICS

今年度からスタートした 新しい二つの教育システム

函館大学では、学生たちに「手厚い教育」を提供するために、様々な改善や新しい教育システム導入を実施しています。

ここでは、今年度からスタートした「教職教育センター」（所長、小笠原学長が兼任）と「小学校英語指導者育成」をご紹介します。

教員志望者をトータルに支援 「教職教育センター」スタート！

函館大学では「情報」高校教諭一種免許、「商業」高校教諭一種免許「英語」高校教諭一種免許・中学校教諭一種免許が取得できる教職課程を設けています。



▲少人数で行われる自主的なグループ研修

これまでは主に、「商業」「情報」の教職課程は「情報・商業教職専攻塾」において、また「英語」の教職課程は「国際ビジネスコミュニケーション専攻塾」において行われていましたが、教職課程の受講から教育実習・教員採用試験までを三元的にサポートするために、「情報・商業教職専攻塾」を展開させた形で「教職教育センター」をスタートさせました。初年度となった今年度は一年次学生で、英語二十一名、商業五名、情報九名、商業・情報十七名が教職を目指し登録しています。専攻塾・コースに関係なく、教職を志望する学生は同センターに登録して、履修の相談から登録、試験や採用情報を受けるなど、自由に活用することができま。カリキュラムも免許取

得に必要な科目に加え、障害児教育論やボランティア論などの専門特講を開講し、専門性と総合力を持った教員養成をめざします。



▲3人の教員が常駐し、学生の相談などに随時応じています。

北海道・東北で唯一の 小学校英語指導者育成校に！

現在国が進める「英語が使える日本人」の育成方針に基づき、小学校でも英語学習を必修科目にする動きが出てきています。既に、「総合的な学習の時間」には、英語活動が求められています。しかし現在は、小学校で英語を教えることのできる正式な資格がないことから、小学校英語指導者認定協議会（NPO）が独自の認定制度を設け、小学校英語指導者育成に取り組んでいます。函大では、この取り組みにいち早く参加し、全国八番目、北海道・東北では唯一の小学校英語指導者育成機関として認定されました。

中学の英語教職課程を持つこと、函館地区の英検・TOEIC試験会場になっていること、これまでも市内の幼稚園や小学校で、ボランティアとして英語活動を行ってきたこと、などの実績が評価されました。

小学校英語指導者は教員免許とは別のもので、市町村教育委員会や小学校の要請により、学級担任教諭のもとで英語活動を行います。函館大学では、教育課程外の土曜や長期休業中に講座を開講して、所定のカリキュラム修了者を同協議会に推薦、合格すると認定証明書が交付されます。本学の学生のみならず、現役の英語教諭や小学校教諭、英語力を生かしたいという社会人にも、小学校英語指導者の道を開く講座となります。

認定に際しては、函大が既に高校・

全国の大学平均を約二〇%上回る九二・二%の内定率を確保

「就職に強い函大」は今年も健在です。昨年度実績は九〇%を超え、大学平均を大幅に上回りました。昨年度の就職戦線を総括します。

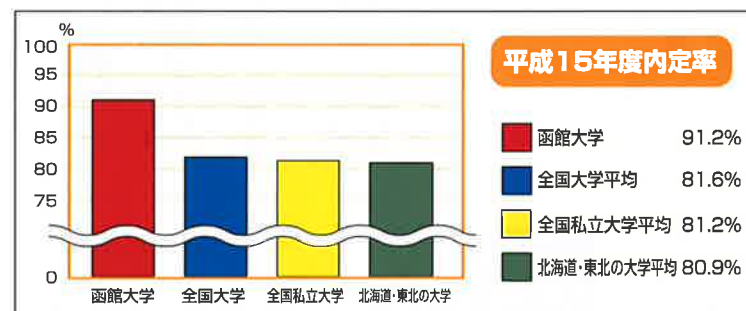
ITを活用して就職部と学生の連絡強化 きめ細かな指導で前年度実績も上回る

契約社員やアルバイト等非定時勤務者の採用増や中途採用へのシフト、リストラ対策の継続など、昨年度の就職活動は極めて厳しい状況に推移しましたが、その中で函館大学らしいきめ細かな就職支援と学生諸君の頑張りによって、全国の大学平均を約一〇%も上回る九一・二%の内定率を確保することができました。（平成十六年三月三十一日現在、一昨年度八八・一%）。



就職部長 教授・藤嶋 暁

本学の就職教育・支援プログラムは、まず一年生から始まる専攻塾・コースの「キャリア開発」からスタートします。ここでは大学生活の意義を考えるとともに、将来の進路を目指した資格取得や情報リテラシーの育成、知的好奇心の向上などに取り組みます。そして二年生では職業観の確立やプレゼンテーション能力強化、自己分析、幅広い知識の修得に努めます。そして三年生からの本格的就職支援プログラムとして、就職ガイダンス、本学主催の業界研究会、合宿セミナー、インターンシップ制度、学内個別セミナーなどがあり、学生諸君は積極的に参加しています。

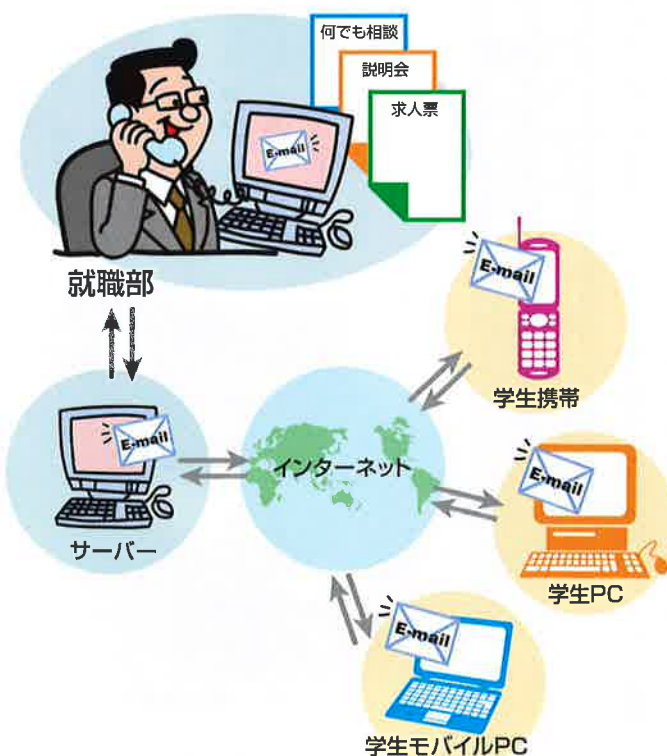


また支援策として特に昨年度から力を入れているのが、インターネットを活用した就職部と個々の学生との間のパイプ作りです。

就職部では、大学への求人票や会社説明会の案内などの情報は、大学のホームページに掲載するとともに、

サーバーを通じて、学生個人の携帯やパソコンに提供しています。また学生は活動中に生じたいろいろな疑問・質問は直接就職部に問い合わせ、直ちに回答を受けることができます。

昨年度内定企業の内訳は、函館や札幌などの道内企業が三八%（一昨年度二七%）で、東京などの本州企業は



今春社会へ巣立った卒業生



キヤノン販売(株)入社
野口 裕行 さん(北海道・札幌第一高校出身)

「大学生活であなたは何をしましたか」。キヤノン販売(株)では五次試験までありましたが、すべての面接でこの質問がありました。私は大学時代基礎スキー部に所属し、四年間頑張りました。苦しいトレーニングや大会での悔しさなどを話し、一つの目標に一生懸命向かったことをアピールしました。「なんとかなる」ではなく「なんとかする」という強い気持ちと、就職課などたくさんの人に支えられていることを励みに就職活動を乗り切りました。



佐川急便(株)入社
沼尻 竜二 さん(茨城・守谷高校出身)

佐川急便という会社は、とても厳しいところと聞いていましたが、大学生活で学んだことを一番生かせる会社だと考え選びました。私は、大学四年間もハンドボールをやり、そこで鍛えた体と精神力を生かせると思ったからです。そして一番最初に受けた佐川急便に決まったことは、とても幸運でした。入社してからは、社会人として基本的なことをしっかりとやり、仕事を一日でも早くおぼえられるよう努力したいです。セールスドライバーになってからは、交通事故を起こさぬよう気持ちを引き締め、迅速・確実・丁寧に仕事をしたいと思っています。



東京地下鉄(株)入社
須藤 光 さん(東京・聖徳学園高校出身)

東京地下鉄は、首都圏のなかでも重要な路線を抱えています。その中で働きたいと考えるようになったのは、大学三年のはじめ頃でした。お客様の命を預かるという重い責任感や使命感を持って働きたいと考えたからです。様々な先生や友人などのアドバイスが、大きな助けになりました。内定を勝ち取れたのも、周囲の助けがあってこそその結果だと思います。人との出会い、自分を磨くこと、就職活動を通して人間としても成長できたと思います。



北海道酒類販売(株)入社
篠島 隆夫 さん(北海道桜ヶ丘高校出身)

最初どんな仕事につきたいか決まっておらず、自分に合った業種、会社を探すため、何度も会社説明会に参加しました。その中から、北海道酒類販売に魅力を感じ、入社試験を受けることにしました。入社試験では、有名大学の人などが多く気後れしましたが、函大で培った経験を自信に変え、ぜひこの会社で働きたいという気持ちをアピールしました。こうして私が就職できたのも、大学のいろいろな人のサポートがあったからだ実感しています。



(株)近藤商会入社
富原 淳 さん(北海道七飯高校出身)

私の就職活動のスタートは、大学の合宿セミナーでした。就職活動の進め方などまったく知らなかった私は、そこで多くのことを学び、就職活動をスタートすることができました。また大学で行われる業界研究会やセミナーなどにも積極的に参加しました。



(株)伊藤園入社
鈴木 晶二 さん(宮城・仙台育英学園高校出身)

私は部活動の都合で、本格的な就職活動を始めたのが4月中旬でした。そして、地元仙台を中心に就職活動しました。大学へ直接行って相談することはできませんでしたが、ゼミの先生にはよく相談し、アドバイスや励ましをいただき、お陰で無事に就職することができました。最初は営業職になりますが、就職活動を通して、人事が会社の中で重要で責任ある部署だとよく分かり、将来は人事の仕事にも就きたいと思いました。これからも、常に目標や目的意識を持ち続けたいと思います。後輩たちへは、しっかりと企業のことを勉強し、納得して就職してください。

目標だった海外赴任を経験 夢を持って挑戦してください!

現在私は、B2Bビジネスの部署に所属しており、主に業務用のプリンターを扱っておりますが、このビジネスに携わる以前は日本国内のレコーディングメディアのマーケティングを担当し、その後99年4月から3年半、ハンガリーに赴任し、レコーディングメディアカテゴリーのZone Managerとして東欧9カ国を担当しておりました。

仕事はマーケティングならびにセールス全般であり、このカテゴリーにおける全責任(売上、シェア、利益、人材の育成など)を負い、それらを達成するために、各国を現地担当者と走り回っておりました。海外にて仕事をするのは入社時からの夢でもありましたし、3年半、ビジネスでもプライベートでも有意義な経験ができました。学生の皆さんも、自分のやりたいことをやるために、何が自分に必要かを見つけ、いつでも夢を持って挑戦してってください。



ソニーマーケティング株式会社
B-Directビジネス企画部開発営業課
セールスマネージャー
吉田 龍二さん
第18回生・昭和61年3月卒業

51歳の大学生



函館大学二年生に異色の大学生が在籍しています。不動産会社を営む社長で51歳の野村辰男さんです。野村さんが函大で学ぼうと思ったきっかけや、51歳の学生生活を紹介します。

これまでの経験と学問が一致するのが面白い

野村辰男さんは、函館市内で「野村不動産」を営む社長。そしてもう一つの顔が、函大の企業家養成コース二年に在籍する大学生です。

聴講生というのではなく、他の学生と同じように受験して入学したところが、すごいところですよ。

野村さんは二十五歳で会社を設立し、現在では社員二十人を抱える規模までに成長させました。二〇〇一年、賃貸部門でフランチャイズ契約を結んだのをきっかけに、全国の業者が集まる会議に出席することが増え、そこで「きちんとした知識を身につけたい」と一念発起。二年間受験準備をして、函大へ入学しました。社長業と学業を両立させて一年が過ぎましたが、「これまで蓄えたきた経験と学問が一致するのが面白いですね。経営もいまままで自分の思いでやってきましたが、学問的な裏付けができたことで自信になります」と、函大で学ぶ成果を語ってくれました。



▲企業戦略研究会にも所属

大手企業人の講義が聞けるのは函大ならではの

忙しい社長業をこなしながら大学に通う野村さんの一日は、午前中は会社、午後には大学で講義を受けるという生活です。そんな忙しい中でも、函大で学べるチャンスが最大限に生かしたいと、弁論部や企業戦略研究会の課外活動も積極的に参加しています。

「企業戦略研究会は、経営者としてもっと深く経営を学びたいから。弁論部は、自信を持って話せるようになるために参加しています。忙しい分、時間をどう使うかよく考えますので、かえって頭が冴えた

気がします」と笑います。函大に対しては、「専任の先生方はもちろん、日本の大手企業からいらしている特別講師の方々の話が、函館で聞けるのは素晴らしいことです。こうした函大の良さを、地元の人にもっと知ってほしい」と言います。

企業戦略研究会顧問 藤嶋 暁教授から

野村さんは、現実に企業経営をされている方ですから、やはり学ばずにはいられない。この姿勢は、学生たちにも大きな刺激になっています。この企業戦略研究会は、私のゼミをさらに発展させた内容を、みんなで討議しているのですが、野村さんとなら高度な内容のことも話せますし、それを他の学生が聞いてくれたらいいなと思っています。ですから野村さんは、私と学生の間のパイプ役のようなものです。野村さんのような社会人学生が、今後函大でも増えていくことを期待しています。

平成十七年度入試における新教育システム

「英語国際ビジネス学科」を新設し「二学科に」「商学科」の専攻塾を五つに再編。

函館大学は、平成十七年度に向け学科構成を大幅に再編する改革を進めていきましたが、この度文部科学省への届け出作業が進み、来年度から新たな体制がスタートする予定です。

国際ビジネスから教員養成まで 多彩な英語教育を展開

これまで商学部商学科の中に五つの専攻塾と六つのコースを設けてきましたが、来年度から「英語国際ビジネス学科」と「商学科」の一学部二学科制となります。「商学科」は「専攻塾を中心とする教育」と「教養・専門ゼミナールを中心とする教育」の二本柱になります。

新設する「英語国際ビジネス学科」は、地域の英語教育の核としての期待が高まっていることに加え、本学の英語教育を一層充実・進展させることを目的に開設しました。

さらに「英語国際ビジネス学科」には、「英語コース」と「国際ビジネスコース」の二コースを設けます。「英語コース」は、



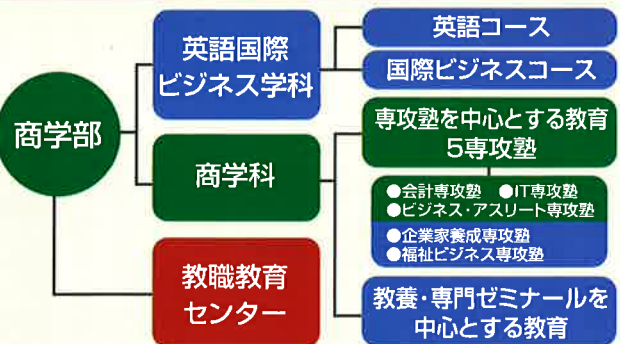
商学部ならではのビジネス英語に重点を置き、具体的には英検準一級、TOEIC800点以上を目標にします。さらに中学・高校の英語教員免許、小学校英語指導者認定資格（六ページ参照）取得を目指します。「国際ビジネスコース」は、国際ビジ

ネス感覚や国際的教養を養いながら、諸企業に対応できる商学知識と英語力を身につけていきます。

「商学科」の教育「二本柱」 専攻塾と教養・専門ゼミナール

「商学科」は、「専攻塾を中心とする教育」と「教養・専門ゼミナールを中心とする教育」の二本柱とし、専攻塾は「会計専攻塾」「IT専攻塾」「ビジネス・アスリート専攻塾」「企業家養成専攻塾」「福祉ビジネス専攻塾」の五つに再編します。特徴的なのが、地元中小企業の特

平成17年度からの学部・学科構成



※青色の部分が新しい

後継者養成の要望に応える「企業家養成専攻塾」と、まったく新たに設けられた「福祉ビジネス専攻塾」です。社会福祉施設等のマネジメントを担う会計、簿記、情報処理等の技能を身につけるとともに、訪問介護員二級と一級、痴呆性高齢者ヘルパー資格の取得、社会福祉士国家試験受験資格を得るよう学びます。福祉の需要が確実に拡大する中、介護の資格を持ち、さらに施設のマネジメントもできる人材は、現場からも求められています。商学の専門性を活かす新たな分野として、「福祉ビジネス専攻塾」は全国的にも先駆けとなるでしょう。

専攻塾と並ぶもう一つの柱であるゼミナールは、一年次の教養ゼミナールでは一般教養を高め、学問的な考察の仕方を学びます。そして二年次から専門ゼミナールに移り、各々が専門分野を選択し卒業研究につなげていくと同時に、職業・自立意識を養っていきます。

今後も、多彩な教育資源を持つ本学園の機能を連携させながら、学部側の学生のニーズと、人材を求める社会のニーズに対応した教育を実践していきます。

北海道八雲高等学校

私の母校、八雲高校は普通科・商業科（現在は総合ビジネス科）の二つの学科があります。教育目標は、自ら考え、自ら学ぶ生徒。情操豊かで、社会性に富む生徒。心身強靱で、勤労を尊ぶ生徒で、課外活動や勉強などに頑張っている



水口 ゆかりさん(3年)

る学校です。

商業科を専攻していた私は、商業科目に力を入れて学んでいました。勉強だけでなく、私の在学中に販売実習を始め、その目的は八雲は面積も広く様々な産業が発展しているにもかかわらず、自分の町の姿を正しく理解していない

いたので販売を取り入れました。から仕入れ販売をし、宣伝活動など先生や八雲町の方々の力を借りて準備しました。札幌のデパートの一角を借り、牛乳、チーズ、ホタテなど八雲の特産品を販売しました。高校生活で学んだことを忘れずに、大学生活を過ごしていきたいと思います。



大正12年創立で、昨年80周年を迎えました。普通科の他に、平成13年に北海道初の総合ビジネス科を誕生させました。普通科では、放課後、夏季・冬季休業を利用した進学講習や合宿学習。予備校とOSでつなぐサテライト授業。総合ビジネス科では、毎年札幌市内のデパートでの販売実習会など、ユニークなカリキュラムを実施しています。また、学力フロンティアハイスクール事業として、体験学習やインターンシップなどに、実験的な教育にも積極的に取り組んでいます。

北海道八雲高等学校 創立:大正12年
北海道山越郡八雲町住初町88番地
TEL(01376)3-2105 FAX(01376)3-2106

普通科・総合ビジネス科で特色ある教育を実践

北海道函館北高等学校

私の母校・函館北高校は、普通科の高校で、大学進学はもちろん、専門学校への進学や就職など幅広い進路に対応している学校です。校風は自由ですが「立志・誠実」を校風に掲げ、その雰囲気を引き寄せているのか、個性あふれる楽しい生徒が多いです。学業だけでなく部活動にも力を入れており、体育系では常に優勝争いを繰り広げている部活が多く、全道大会にも数多くの部が出場を果たしています。文化系でも数々の賞を受賞して、たくさんの方が活躍しています。生徒同士も



最上谷 敬一くん(4年)

男女関係なく和気あいあいとしています。個性を伸ばせるすばらしい環境のもとで、勉強に励み、学校生活を送ることができました。函館北高校で過ごした日々感謝の気持ちを忘れず、これからの人生を悔いのないよう一生懸命過ごしていきたいと思います。



函館北高は、制服がなく、服装自由です。このことから、自由な校風がわかりますが、校訓は「立志・誠実」。志を持って、誠実に生きる。自由の裏には、自己責任があるという教えです。教育施設が充実していて、本格的なトレーニングルームを備えたひよしの会館のほかに、北高会館、合宿所があり、講習・部活等に活用されています。教育方針も「子どもたちのため」「子どもを大切に」という観点に立ち、生徒の自主性と個性を尊重した、のびのびとした教育が行われています。

北海道函館北高等学校 創立:昭和38年
北海道函館市日吉町4-19-1
TEL(0138)51-4475 FAX(0138)51-4421

自主性と個性を尊重したのびのび教育

新潟県立白根高等学校

私の母校・新潟県立白根高校は、普通科の高校ですが、三年次には理数、文系、商業、家庭、進学などのコースに分かれます。一年の特別活動の時間には、地域の伝統文化である風作りを学び、地域の人のコミュニケーションなども取りました。また、教師と生徒の信頼感がとても強く、体育祭、文化祭などでは一致団結して大いに盛り上がりました。部活動では、少林寺拳法部、野球部、羽球部などがあり、中でも少林寺拳法部は、県大会優勝という成績をおさめています。



和久井 亮輔くん(4年)

私は少林寺拳法部に所属し、ここでも大切な仲間や学校内外での出会い、本当に信頼尊敬できる教師にめぐり会い、充実した生活、経験ができて、自分を大きく成長させることができました。これからも、二つ一つの出会いを大切に人生を歩んでいきたいと思っています。



昭和37年創立の県立普通科高校。教育目標は「自主的にして、自立的な生徒の育成。寛容にして協調性のある生徒の育成。良知をはたかせ、真理を愛する生徒の育成。質素にして、清潔な生徒の育成。健康にして、明朗な生徒の育成」。卒業生の進路は、毎年7割近くが大学・短大・専門学校へ進学しています。白根高校の伝統としては、レスリング部、少林寺拳法部が県内有数の実績を残しています。また、地元白根市の伝統である風作りとその風をあげる「風合戦」が、伝統行事として受け継がれています。

新潟県立白根高等学校 創立:昭和37年
新潟県白根市上下諏訪本焼野1214番地
TEL(025)372-2185 FAX(025)372-5219

地域の伝統「風作り」を生かした学校行事

出身校紹介 北から 南から

青森県立黒石商業高等学校

私の母校・黒石商業高校は、「自戒・慈愛・寛容」を校訓に掲げ、社会に巣立っていくための自己確立を教育目標としている高校です。

この高校では、情報デザイン科、情報処理科、商業科の三つの学科による勉学を専門とし、どの学科でも学ぶことは違えど自分に見合ったものを選んだ上で深い知識を得ることが出来ます。部活動の面でも、全国大会に出場



一戸 貴行くん(2年)



商業科・情報処理科・情報デザイン科の3学科を持つ公立高校。卒業後の進路は、進学・就職が約5割ずつで、そのため簿記検定・情報処理検定などの資格取得やインターンシップを実施するなど、就職に向けた教育が充実しています。情報デザイン科では、教育の一環として各種のコンクールやコンテストに生徒の作品を応募し、多数の入賞・入選を果たしています。進学では、商業・情報・デザインのそれぞれの分野の上級学校への進学が目立ち、高校で習得した技能を伸ばしています。

青森県立黒石商業高等学校 創立:昭和49年
青森県黒石市あけぼの町97番地2
TEL(0172)52-3215 FAX(0172)53-6287

商業・情報・デザインの技能教育を実践

ゼミナール訪問

教授 高橋 真
経営戦略論ゼミ



ゼミ テーマ

経営戦略の概念と
戦略立案のプロセスを理解する。

経営というゲームの中で 企業が勝つための作戦を考える

いま企業に対して“勝ち組・負け組”という言い方をします。あまり、いい言い方ではないと思いますが、高橋先生は「企業経営にはルールがあり、結果が明示されるという



意味で、ゲームであり、その主体は主に企業というチームです。チームである企業は、ゲームに参加するにあたって、当然作戦を作ります。経営戦略はその作戦の要になるもので、ゲームの勝敗を左右するものなのです」と言います。企業が「勝つため」の作戦、それが経営戦略ということですね。

ゼミでは、初歩的な意思決定プロセスの分析を検証しながら、徐々に具体的戦略論へと発展していきます。そして、主に日本とアメリカの製造業企業（メーカー）の経営戦略を取り上げながら、ケーススタディについてのディスカッションを行った後、まとめとして文献などに触れ論理を整理するという進め方をしていきます。

「人の行動は必ずしもいつも合理的ではないといわれます。しかし、戦略論を学び、戦略的な思考ができれば、合理的に物事を進めていきます。そうした物事の進め方、戦略的な思考・行動ができるような発想を身につけてもらいたい。それを、社会人になって仕事の上で役立ててほしいですね」。

このゼミで、高橋先生が学んでほしいことは、きつとこのことなのでしょう。

学生からの高橋先生評は、「まこちゃん」と呼ばれて「ダンディー」だけど、気さくで優しい先生」というのが多いです。ゼミ中も先生がジョークを飛ばし、学生のウケを狙います。本人は「い



高橋先生から学生たちへ



教授 高橋 真

つでも若いつもり」のようですが、学生からは逆に「合わせるのに面倒がかかる」との声も。でも、何事も楽しみながら、という姿勢の高橋ゼミです。

高月 晋教授の力作

『英検辞典』が完成

本学英語担当教授で、英検やTOEICの指導を熱心に進めてきた高月晋教授が、七年がかりで編纂した『英検辞典』が昨年九月に完成しました。この辞典はその名の通り、英検対策のための辞典で、過去に一級から四級まで出題された単語・熟語・慣用表現をAからZまでアルファベット順にまとめています。

「自分自身が望んでいた辞典」と語る高月先生



者には自分が何級レベルまで理解できているか把握できるとともに、指導者も学齢・レベルに合わせてどの程度の表現や問題を出したらいいかの指標になる」と、その活用法を説明しています。

出版後は、英検協会の雑誌に紹介されたり、各種書評に取り上げられるなど多くの反響が続いています。「英語教育の発展に役立つことが目的」という、高月先生の情熱が生んだ辞典と言えます。



▲『英検辞典』丸善発行／4,500円(税別)

函大Close up

Hotな話題、注目の話題を
クローズアップでお伝えします。

函大野球部新監督・阪内俊喜さん

「勝利の喜びを分かち合おう」

三十五年にわたって函大野球部監督を務めた宮腰泰直さんの勇退に伴い、新監督に就任した阪内俊喜さん。阪内さんは函大十一期生（昭和五四年卒）、

現在四十八歳のOBで、昭和五三年春季リーグで優勝し神宮大会に出場したときの四番打者。高校時代も函大有斗高で三度の甲子園出場を果たし「当時から、やるからには日本一を目指してきた。函大も全道一、日本一が目標」と、まずは選手の意識改革を訴えます。

阪内さんはこれまで函館市内でスポーツ店を経営する会社の役員でしたが、野球部監督就任と同時に函大職員に転職。仕事をしながら函館の伝統ある野球クラブチーム・函館太平洋倶楽部で十七年間監督兼選手を務めて

「大学リーグで優勝した喜びは甲子園以上だった」と語る阪内監督



いました。「五十歳まで現役が目標だったので、函大から声をかけていただき恩返しのできると、現役を退くいきさつかけ」と思って監督の要請を受けたそうです。

「いまの学生たちは、技術的には当時の僕らより上。でも勝つために必要なのは、気持ちの強さです。僕が函大時代のチームは、勝つんだという気持ちを一つにして優勝できた。そういう経験を、これからの人たちに経験させたい」と言います。新チームは、春季リーグ第二戦で勝利し、阪内監督に初勝利をプレゼントするこ



▲若い監督らしい熱血指導

函館山と坂

函館のシンボルといえば函館山です。

函館山からの眺めを見ても分かるように、函館の街は函館山の麓から扇形に広がっています。そして函館山に幾筋も走る坂道が、函館ならではの風情を作っています。

今回は、函館山と坂道に見え隠れしている函館の歴史を、のぞいてみましょう。

函館山は標高三三四m。牛が寝そべっているようにみえることから、別名「臥牛山（がぎゅうざん）」とも呼ばれています。もととは陸地と離れた島だったのですが、砂や亀田川が運ぶ土砂が堆積して約三千年前に陸地につながったようです。

函館山に関わる歴史は数々ありますが、日本で初めて実測地図を作った伊能忠敬が寛政十二（一八〇〇）年、北海道測量の第一歩を印したのが函館山山頂でした。

当時蝦夷地は幕府の直轄地となりましたが、それ以前から薪やニシン漁の燃料として木が乱伐されていたため、函館山はほげ山同然となっていました。その後、函館山の植林を進めたのが高田屋嘉兵衛や倉山卯之助らで、高田屋嘉兵衛は何十万本もの杉を植林したと伝えられています。

安政元（一八五四）年、ペリー艦隊が函館に来航した折には、随行のウィリアムズやモローが、函館山周辺から八十六種もの植物を採取したという記録が残っています。

時は移り、明治になり文明開化が進むと、

函館山の麓から市街地が形成され、現在も残る洋風建築や教会などが建ちはじめ、函館は国際都市としての顔を帯びてきました。

明治三二（一八九九）年に、函館山は軍の要塞に指定され、太平洋戦争が終結するまでの間、全山立入禁止になり撮影はおろか子供のスケッチまで禁止されました。しかし皮肉なもので、要塞として保護されたことで伐採などが行われず、山の自然を守ることができたとも言えます。

戦後になって昭和二二（一九四六）年、函館山は再び一般に開放されました。そして二八年に山頂までの道路が開通、翌二九年には展望台が完成しました。三年には函館山ロープウェイが営業を開始し、あの素晴らしい函館の夜景が楽しめるようになります。

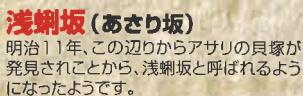
函館市民に愛され、多くの観光客が訪れる函館山は、これからも永遠に函館の歴史を見つめていきます。



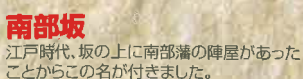
護国神社坂（汐見坂）
坂の上に護国神社があることからこの名が付いていますが、古くはこの辺りが汐見町なので汐見坂という別名もあります。



大蔵坂
古くは坂の下に木下屋というのがあったので木ノ下の坂と言ったそうですが、その後大蔵印の旅館ができたことから大蔵坂となりました。



浅蜷坂（あさり坂）
明治11年、この辺りからアサリの貝塚が発見されたことから、浅蜷坂と呼ばれるようになったようです。

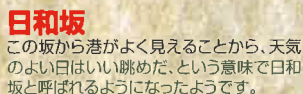


南部坂
江戸時代、坂の上に南部藩の陣屋があったことからこの名が付けられました。



青柳坂（聖天坂）
青柳小学校横を通り函館公園へ上がる坂で、啄木の「函館の青柳町こそ悲しけれ 友の恋歌 矢車の花」の歌があるように、啄木ゆかりの地でもあります。

函館坂道ギャラリー



日和坂
この坂から港がよく見えることから、天気の良い日はいい眺めだ、という意味で日和坂と呼ばれるようになったようです。



八幡坂
明治13年まで八幡社があったことから八幡坂となりました。チャーミンググリーンのGMで使われたことでも有名な坂です。



基坂
江戸時代から役所が多くあった場所で御殿坂、お役所坂などとも言われていました。坂の下に里程元標があって、ここが基だという意味から基坂と名付けられました。



函館裏夜景
函館山の反対、東山方面から見る夜景は裏夜景と呼ばれ、もう一つの世界が広がっています。



魚見坂
一番西側にある坂。昔、魚の群が来たかどうかを見るのに便利だったので、この名が付いたと言われています。



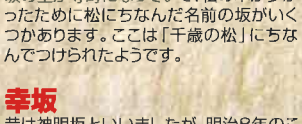
千歳坂
坂の上が寺町になっていて、松の木が多かったために松にちなんだ名前の坂がいくつかあります。ここは「千歳の松」にちなんでつけられたようです。



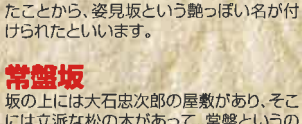
幸坂
昔は神明坂といましたが、明治8年のこの辺りが幸町となったために坂の名も幸坂となりました。



姿見坂
昔この坂の上には遊廊があり、開港後も外国人相手の茶屋などができ賑わいを見せたことから、姿見坂という艶っぽい名が付けられたといひます。



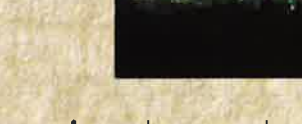
常盤坂
坂の上には大石忠次郎の屋敷があり、そこには立派な松の木があって、常盤というのはその松に由来していると言われます。また昔は遊廊や芝居小屋などがあったので見返の坂という別名もありました。



弥生坂
昔は実行寺というお寺があったことから実行寺坂と言ったようですが、明治12年の大火で坂を花谷町と結んだ際に弥生坂と名付けたようです。



東坂
坂の下に白鳥という町年寄りが住んでいたため白鳥坂、白鳥坂の東の坂と呼ばれていましたが、いつしか白鳥坂というのが取れて東坂と呼ばれるようになりました。



船見坂
港に出入りする船がよく見えたことから、この名が付けられました。

イベントを街づくりにどう生かす!? 学生が会場でアンケート調査実施

「イベントを街づくりにどう生かすか」をテーマに、学生たちが昨年行われた塩ラーメンサミットとクリスマスファンタジーで来場者アンケートを実施しました。

アンケートを行ったのは、日野隆生助教授（マーケティング）が顧問のマーケティング部を中心に、日野先生のゼミや授業を受ける学生が集まった研究チーム。塩ラーメンサミットは一昨年に続き二回目、クリスマスファンタジーでは初の調査となりました。日野先生は調査のねらいとして「現実を検証するというマーケティングの本質を、身をもって体験してほしい」と言います。

塩ラーメンサミットの調査結果は、函館アカデミックフォーラムで発表。またクリスマスファンタジーでの調査結果は同実行委員会で報告しました。

この調査に参加した水間丈晴くん（四年・函館商業高校出身）は、「函館駅前が衰退してきている状況を調査によって改めて実感した」。河野新太郎くん（四年・函大付属有斗高校出身）は、「調査したものを公表して次につなげることが大事だと思った。次回はもっと詳細な声を集めてみたい」と、感想を述べています。

学生たちのこうした意識があれば、この調査は今後も発展していくことでしょう。



昨年の函大祭で、中国・南開大学（天津市）からの留学生四人が中心になって開いた「天津餃子」のお店が、見事売上No.1を獲得。現在四年生の王鉄錚（オウ・テッソウ）くんは王蓓蓓（オウ・バイバイ）さん

南開大留学生、大学祭でがんばる 模擬店コンクールで第二位獲得

南開大学（天津市）からの留学生四人が中心になって開いた「天津餃子」のお店が、見事売上No.1を獲得。現在四年生の王鉄錚（オウ・テッソウ）くんは王蓓蓓（オウ・バイバイ）さん

んと二千個になりました。本場中国の手作り餃子の評判は上々で、模擬店コンクールでは、売上げ一位を獲得し、三万円の賞金を手にし、喝采をあげました。



▲南開大からの留学生、左上から王鉄錚（オウ・テッソウ）くん、張豊（チョウ・ポウ）くん、崔吉華（サイ・キック）さん、王蓓蓓（オウ・バイバイ）さん。



▲学生ホールに完成した函大情報コーナー

函大がわかる！ 情報コーナーをオープン

構内の学生ホールに、函大の歴史や研究成果を展示した情報コーナーが今年一月に完成しました。沿革などのパネル展示の他、ガラスの陳列棚には教員の研究論文や著書、運動部の優勝カップなどが並んでいます。学生だけでなく、来客にも好評です。

道内に敵なし！函大ハンドボール部 十八年にわたり二七四連勝を達成！

函大ハンドボール部が、今年の道学生ハンドボールリーグ一部春季リーグ戦（五月十三・十六日）において、五戦全勝の完全優勝を果たし、同リーグでの連勝記録を一七四に伸ばしました。

函大ハンドボール部は昭和四十九年の創部。昭和六一年の秋季リーグから現在まで、十八年間にわたり負け知らずの連勝を続けています（引き分け一度をはさむ）。現在、ハンドボール部の部員は三十七名。そのほとんどが道外高校の出身者で、「ハンドボールの函大」を



写真提供：報知新聞社

ハンドボールU-19 日本代表に！



宮島竜二（2年）
富山高岡向陵高校出身

ハンドボールU-19（19歳以下）日本代表に、宮島竜二くんが選ばれました。宮島くんは、「日本代表は昔からの憧れであり目標でした。自分のプレーが、世界でどれだけ通用するか試したい」と意気込みを語っています。

希望して入学してきた学生も少なくありません。道内では敵なしでも、全国大会ではなかなか上位に食い込むことはできず、過去最高でベスト8が一度あるだけ。松喜美夫監督は「全国八強入り」を目標に掲げ、チーム力強化を図っています。そのためには「目的意識を高く持ち、道外の強い相手と数多く戦いながら覚えていくことも必要」だと言います。

新年度を迎え、今年も新戦力が多数入部してきました。この連勝記録を途切れさせず、さらに全国大会での上位入賞を目指して、また新しいスタートを切ったハンドボール部に、一層の活躍を期待しましょう。もう一つうれしいニュース。宮島竜二（2年・富山高岡向陵高校出身）が、ハンドボールU-19日本代表に選ばれました。函大から日本代表選手が出るのは、六年ぶり三人目の快挙です。宮島くんは、八月にインドで行われるハンドボール世界ジュニア選手権大会に出場します。

四年・最上谷敬くんが 「のど自慢チャンピオン大会」出場

今年の三月十三日に行われた「NHKのど自慢チャンピオン大会」に、四年生の最上谷敬くん（函館北高校出身）が出場しました。このチャンピオン大会には、昨年一年間の優勝者四十八組の中から、NHKが審査した十六組で行われるものです。結果は入賞を逃しましたが、トップバッターとしてスマップの「世界に一つだけの花」を堂々と歌い上げました。

最上谷くんは、昨年十一月に八雲町で行われた大会に出場し見事優勝。実はこの出場は、お母さんが内緒



で応募していた、予選の数日前に突然聞かされたそうです。優勝は、最上谷くん本人より、お母さんの方が喜んでいました。最上谷くんは、高校時代の友人二人で「CLIP（クリップ）」というバンドを組み、函館のストリートで歌っています。道内のアマチュアライブや、ストリート・ミュージシャンを紹介するTV番組にも出演したことがあります。「CLIP」でデビューするのが希望」と言って、これからは本格的に歌の世界へ挑戦していくとのことでした。

今年度から女子バスケット部が誕生 道春季選手権でいきなり三位に入賞

函大に今年度から女子バスケットボール部が誕生し、早くも大きな期待が寄せられています。

と言うのも、監督に就任したのが、函大付属柏稜高校女子バスケット部を、創部三年目でコーチとしてインターハイに導いた新谷昭彦さんだから。そして、その函大付属柏稜高校をはじめ全道から有能な選手が入学し、函大でプレーすることになりました。初年度は三部からのスタートですが、「三

」四年後には一部昇格、そして全国大会出場を目指す」と、新谷さんは具体的な目標を掲げます。

新谷さんは大学での指導は初めてですが、小学生から短大、実業団までの指導経験があり、短大でも全国大会出場の実績を残してきました。「道南地区はバスケットが盛んで、小学生など底辺が広い。そうした子どもたちが、将来は函大でバスケットをやりたいと思うようになるようにしたい」。



▲今年からスタートした函大女子バスケット部



▲高大連携の一環、函大柏稜高校との合同練習



▲柏稜高校の指導もする新谷さん



▲函大女子バスケット部監督に就任した新谷昭彦さん

大会初参加となった、六月の北海道学生バスケットボール春季選手権大会ではいきなり三位に入賞。しかも準決勝で優勝校と互角の戦いでの惜敗でした。全国大会出場は目標は、意外に早く実現しそうです。

少林寺拳法部

渡邊さん、松井さん

函館市スポーツ賞を受賞

少林寺拳法部の渡邊加代さん（今春卒・新潟村上桜ヶ丘高校出身）と松井美美子さん（三年・新



▲函館市スポーツ賞を受賞した渡邊加代さんと松井美美子さん

潟西新発田高校出身）が、平成十五年度の函館市スポーツ賞を受賞しました。この賞は、毎年優れた実績や、功績のあった個人・団体へ贈られる賞で、渡邊さんと松井さんが受賞したのはその成績部門。二人は、平成十五年少林寺拳法全国大会競技の部、一般女子三段以上の部で最優秀賞に輝き、その実績によって今回の受賞となりました。

「函館浪漫紀行」をテーマに 「第四回函館大学弁論大会」開催

函館大学と函館大学弁論部が主催する「弁論大会」が、平成十五年十一月二十九日、本学にて行われました。第四回目となった昨年は、弁論同好会が部へ昇格しての開催となり、部員たちはこれまで以上の力の入

れようでした。

今回は「函館浪漫紀行」をテーマに、七名の部員は函館の魅力やこれからの提言などを述べました。四年生の長谷川大輔くんは「足湯をつくって住民や観光客の交流の場に」。三年生の



▲弁論部顧問 小林裕幸特別講師

講師がゲストスピーカーとして、それぞれの函館に寄

大人のための英文法

四年・熊谷隆司さんがHP開設

自分のホームページに英文法を基礎から学べるコーナーを開設したのが、熊谷隆司さん（函大付属有斗高校出身）。

熊谷さんは一昨年の六月に、函大の学生では初めてとなる英検準一級に合格。

「これまで英語の勉強を続けてきて、やはり表現の基礎として文法を知っておく大切さを感じました。いま英会話を学んでいる人の中にも、そう感じている人がいると思う、英文法を分かりやすくまとめてみました」。

実際にホームページを見ると、idvとして一つのテーマがまとめられていて、基本から確実にステップアップできるようになっています。これを見た人からは、「基礎から勉強できる」「中学の頃を思い出し



▲第四回目となった函大弁論大会

渡邊裕美さんは「函館の歴史を学び、伝えていくことが大切」と述べ、大きな拍手を受けました。学生の他に、野村不動産社長の野村辰男氏、函館タクシー社長の岩塚晃一氏、千秋庵総本家社長の松田俊司氏、湯川観光ホテル社長の荻田眞司氏、そして本学のドナルド・ミラー

せる思いを語っていただきました。弁論部の顧問である小林裕幸特別講師は、「自分の言葉で組み立て、相手に分かるように伝える。それがこの部のねらいです。四年間の活動で、部員たちにながれが浸透してきたようです」と収穫を感じているようでした。



▲<http://www.ne.jp/asahi/fiddle/violin/>にアクセスし、English For Adultsのバナーをクリックすると英文法のページにいきます。

早坂俊明さんが 全日本修斗選手権でベスト8



修斗という格闘技を知っていますか。K-1とほぼ同じルールですが、今春函大を卒業した早坂俊明さん（東北工業大学高校出身）が、昨年9月に行われた「全日本アマチュア修斗選手権大会」で、ウェルター級ベスト8に輝きました。高校時代はレスリングでインターハイ出場経験もありますが、修斗を始めたのは函大一年生の秋から。ほぼ毎日ジムに通ったそうで、「どちらかというとおとなしい性格なんです、修斗を始めてから気持ちが前になるようになりました」と言います。社会人になっても、鍛えた体と闘志で頑張ってくれることでしょう。



「先生の授業では毎回『どばちゃんだより』を学生に配布していますね。毎時間作るのは大変ですね。」
土橋 ●「どばちゃんだより」は、「教職入門」「教育原

理」「ボランティア論」の三つの授業で、それぞれ毎回配布しています。三つ合わせると、年間七十〜八十回発行しています。

「先生を育てる」先生。モットーは「教師は授業の司会者だ」。

「先生を育てるための授業です。授業方法も工夫しないといけませんね。」
土橋 ●結局、つまらない授業はダメなんです。学生たちが将来先生になって、楽しい授業をしようというためには、教わった授業が楽しくないといけませんよね。授業中の教師は、バラエティ番組のディレクター、司会者の役割なんですよ。



先生は、ほぼ毎週札幌から来て、函館に一泊二日で教えているそうです。土橋 ●ええ、毎回列車の中で、本を一冊読めるのが楽しみです。それから、前任の大学で函館出身の学生はみんな「函館はいいところだ」と言っていたものだから、函館の良いところを探るのが楽しみです。この間は、この野又学園の専門学校で教師をしている教員に会いまして、ビックリしたところです。いつまでも、教える立場で学生と接していただけるのは、とても幸せなことです。

では、函館と函大の学生の良いところを、どんどん発見していきましょう。



地域における学術・情報の公開を基本理念として、本学はこれまでさまざまな講座を企画・開催してまいりました。昨年度は恒例の『教養講座』に加えて、高大連携推進事業の一環として新企画『英検受験対策講座』、渡邊功プロによる高校生向け『夏季テニス講座』をスタートさせました。『二〇〇三英語検定受験対策講座』は、函大付属高校、市内の連携高校はもとより、近隣町村の高校生を対象に開催し、大変な盛況でした。『二〇〇三教養講座』は、暮らしに直結した年金、資産、医療、生保といった切実な問題を取り上げ、安心が得られる生活をおくるための知恵とリスクのとり方



公開講座実施委員会
委員長 田部井 英夫

平成十五年度の公開講座
恒例の『教養講座』に加えて、新企画『英検受験対策講座』がスタート



▲磯村元史氏
(早稲田大学講師・本学客員教授)



▲保阪正康氏(ノンフィクション作家・本学客員教授)

平成15年度 学校法人野又学園決算書

資金収支計算書

(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日) (単位:千円)

資金収入の部		資金支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	2,638,116	人件費支出	2,346,174
手数料収入	48,816	教育研究経費支出	782,773
寄付金収入	1,555	管理経費支出	370,776
補助金収入	933,677	借入金等利息支出	39,797
資産運用収入	17,126	借入金等返済支出	237,240
資産売却収入	54	施設関係支出	631,029
事業収入	110,077	設備関係支出	81,369
雑収入	271,779	資産運用支出	179,952
借入金等収入	53,520	その他の支出	284,851
前受金収入	571,599	資金支出調整勘定	△290,900
その他の収入	851,875	次年度繰越支払資金	404,611
資金収入調整勘定	△840,663		
前年度繰越支払資金	410,141		
資金収入の部合計	5,067,672	資金支出の部合計	5,067,672

消費収支計算書

(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日) (単位:千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒納入金	2,638,116	人件費	2,318,747
手数料	48,816	(内退職給付引当金繰入額)	(64,704)
寄付金	1,555	教育研究用経費	1,033,774
補助金	933,677	(内減価償却額)	(251,001)
資産運用収入	17,126	管理経費	429,512
事業収入	110,077	(内減価償却額)	(58,736)
雑収入	271,779	借入金等利息	39,797
帰属収入合計	4,021,146	徴収不能額	253
基本金組入額合計	△655,423	資産処分差額	88,320
消費収入の部合計	3,365,723	消費支出の部合計	3,910,403
		当年度消費支出超過額	544,680
		前年度繰越消費収入超過額	880,837
		翌年度繰越消費収入超過額	336,157

貸借対照表

(平成16年3月31日現在) (単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	17,660,259	固定負債	1,624,473
有形固定資産	(11,998,197)	流動負債	1,038,412
その他の固定資産	(5,662,062)	負債の部合計	2,662,885
流動資産	781,708	基本金の部	
		科目	金額
		基本金	15,442,925
		基本金の部合計	15,442,925
		消費収支差額の部	
		科目	金額
		翌年度繰越消費収入超過額	336,157
		消費支出差額の部合計	336,157
資産の部合計	18,441,967	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	18,441,967

平成16年度公開講座の計画

①文化講演会

日時:平成16年7月1日(木) 16:30~17:30

会場:本学 講師:小檜山 博氏

演題:「ひとりでは生きられない—高校生に伝えたい。なぜ学ぶか、生きること、読書とは」

対象:高校生及び一般市民

②英語検定受験対策講座

○第1回「準1級(2級)への挑戦」

日時:平成16年6月26日(土)9:00~12:10 模擬面接13:00~

○第2回「2級(準2級)への挑戦」

日時:平成16年10月2日(土)9:00~12:10 模擬面接13:00~

講師:いずれも本学専任教員

受講料:高校生500円、大学生・一般1,000円 会場:本学

③教養講座(4回連続講座)

テーマ:「箱館をめぐる人と歴史」

○第1回 平成16年10月25日(月) 講師:小林 裕幸先生

○第2回 平成16年11月1日(月) 講師:井上 能孝先生

○第3回 平成16年11月8日(月) 講師:桜井 健治先生

○第4回 平成16年11月15日(月) 講師:須藤 隆仙先生

開演:いずれも16:30~18:00 会場:本学